IP_Switch（アイピースイッチ）

ご利用説明書

IP_Switch

Ver.097

アイティニュース

Index

本説明書はIP_Switchの利用方法について簡単に説明しています。

1.はじめに---------- 3
2.インストール ---------- 4
3. 設定 ---------- 5
1.利用者登録
2.フォルダー設定
3.ターミナル登録
4.コンテンツ割当
4.IP_SWITCH.TXTの作成---------- 9
5.コンテンツの準備---------- 10
6.IP_Switchコンテンツメニュー と10一利用---------- 11
7.スマホ、PCでのホルダーSwitch---------- 12
8.マルチデバイスとネットワーク ---------- 13
9.Appendix ---------- 14
1.スマホファイラー
2.エクスプローラーとWEB
3.ホルダー構成
4.表示可能なファイルの種類と表示時間
10.Q＆A ---------- 19

用語説明

1 .Switch（スイッチ）...IP_Switchでのホルダー切り替えをSwitchと呼びます。
2 .ネットワークホルダー...Windowsの共有ホルダー、クラウドストレージの同期ホルダーと同じようにネットワーク上のホルダーです。
3 .同期.....ホルダー内のコンテンツ（データ）を変更することによって、同期設定されているコンテンツが自動で変更されること。

※本書では設定など特に重要なところは［必須］と記述してます。

本書は一般的なPC、タブレット、スマホ、各社から発表されているクラウドストレージについて記述しています。個々の機能･性能については検証しておりません。予めご了承ください。商標などは各社に属します。

※IP_SwitchはWindowsPC/STBにインストールして利用します。AndroidPCには対応しておりません。（Windows10 Home/Pro、Windows7でご利用できます。）

１.はじめに

・本ソフトウェア（IP_Switch）は簡単な操作でコンテンツ配信をしたい。
　また、簡単な操作でコンテンツを選択・表示したいというご要望に沿って開発しました。

・今までのクラウド対応サイネージソフトウェアは、すべての機能がクラウドに依存しているため、手軽でスピーディな配信・表示ができません。また、一度ネットワークがダウンすると回復まで数時間・数日かかることもあるなどから緊急情報配信やリアルタイム性を要求するサイネージには向いているとは言えません。

・IP_Switchはスピードはクラウドストレージの最速のスピード。また、同期もクラウドストレージの最高速度をそのまま享受しています。PCからも、スマホからも手軽にスピーディーに表示コンテンツを切り替えられます。

・コンテンツの追加・変更・更新はエクスプローラー、ブラウザーかをお選びください。
　また併用でももちろん構いません。

　配信用PC、タブレット、スマホには弊社のソフトウェアはインストールしません。ご利用のクラウドストレージの機能をそのままお使いください。

・表示用PCにだけソフトウェアをインストールします。
　インストールソフトウェアはIP_STUDIOⅣプレーヤー(IP_Switch）のみです。

・コンテンツをご利用の場所、現地・現場でも指定したいというご要望が多く、スマホに加えて10キーでも指定できるようにしました。

※10キーはブルーツゥース対応のものをご利用ください。/ USB接続でも可能です。

※本ソフトウェアの使用権を第三者に貸与、譲渡、リース、レンタル、サブライセンスすること。また本ソフトウェアを複製し、改変し、ネットワーク上で配信し、若しくは他の著作権法上の行為を行い、又は逆アセンブル若しくは逆コンパイル、又は他の方法のリバースエンジニアリングを行うことは禁止します。

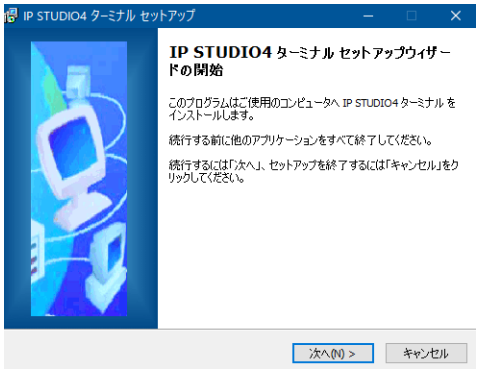
※免責：本ソフトウェアをご利用してのいかなる場合も、間接損害、派生損害、逸失利益、特別の事情から生じた損害、データの消失、及びその他、明示的に定めのない金銭責任は一切負わないものとします。

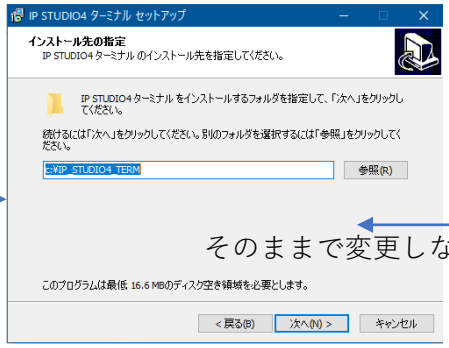
2.インストール（セットアップ）

ネットワークまたはメール転送で送られた「IP_Studio4_Term_Setup.exe」
をインストールします。

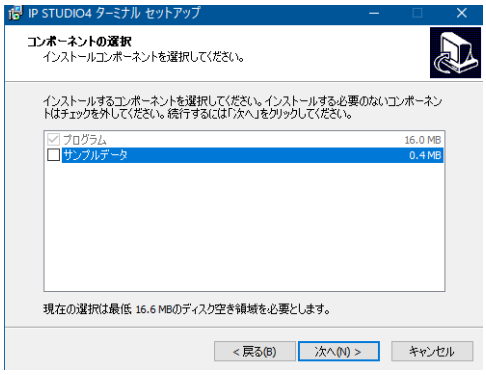
予めインストール用のID、Passwordを用意してください。
（ITNEWSからメールなどでお知らせします）

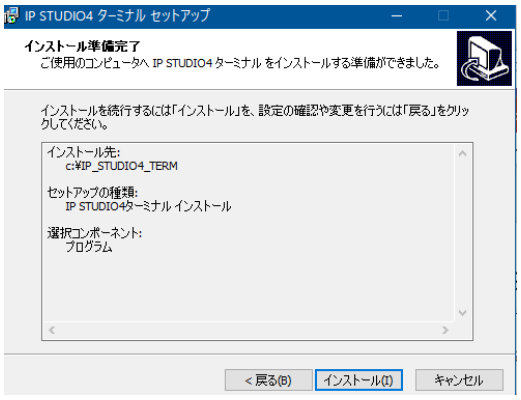
1.デスクトップなどにダウンロードした「IP_Studio4_Term_Setup.exe」
をクリックしてインストールします。（圧縮ファイルの場合は解凍してください）
管理者モードでインストール下さい。





そのままで変更しないでください。

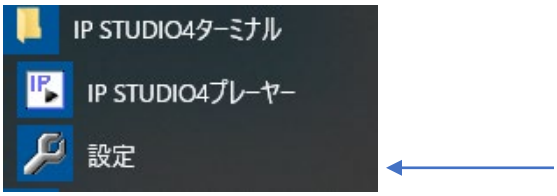




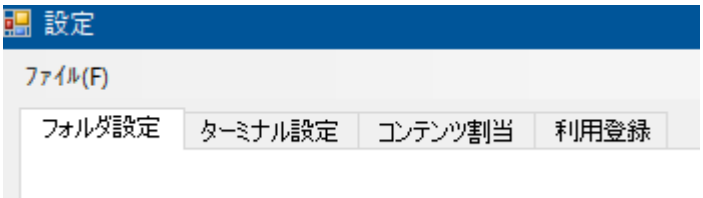
3.設定　その１　利用者登録

IP_Switchを利用するために設定をします。

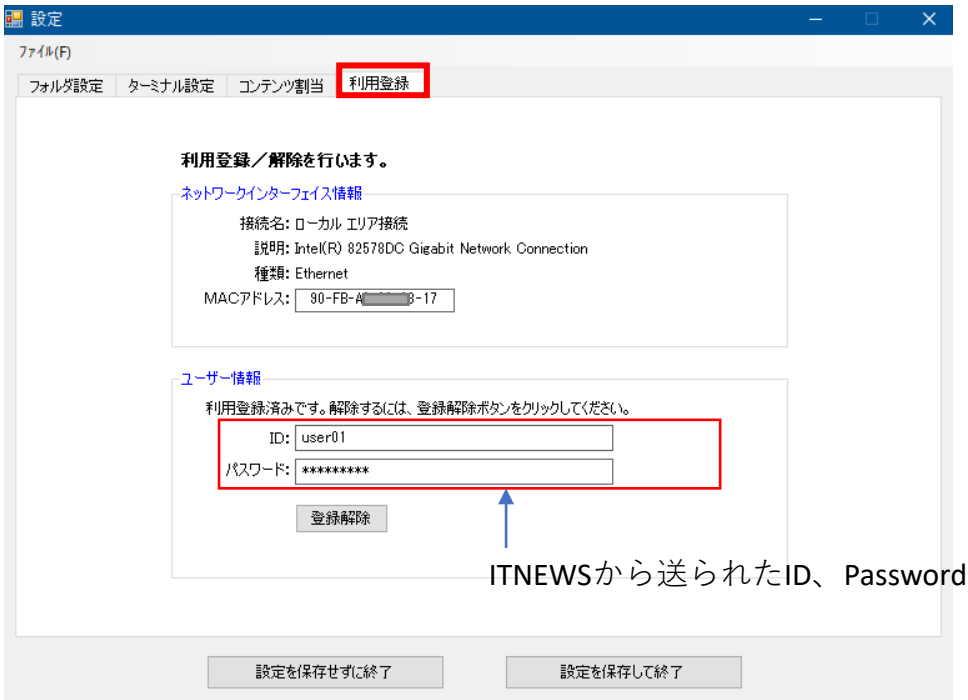
デスクトップのWindowsロゴをクリックしてスタートメニューバー表示します。
IP_STUDIO ４ターミナルの下の設定をクリックします。



設定プログラムが起動します。４つのタブメニューから設定します。



最初に、利用者登録を行います。４つのタブメニューの中から設定します。



ITNEWSから送られたID、Passwordを入力します。

※利用者登録時はインターネット接続をご確認ください。
　インターネットに繋がない閉域ネットワークでご利用の方は、ご連絡ください。
　閉域ネットワーク用ID、Passwordのインストールについてご連絡致します。

3.設定　その２　フォルダー設定

フォルダー設定について

ここではネットワークホルダーとクイック表示ホルダーを設定します。

ご利用のクラウドストレージを設定します。［必須］

例としOneDriveにDATAというホルダーを作成します。

（予めホルダーの作成をしてください。シンプルな例 P.16ご参照）

作業ホルダーは利用しません。設定はそのままで。（※１）

ご利用のネットワークホルダー

この例では
MSのOneDriveにDATAホルダーを作成しています。

ネットワークからコンテンツを追加、変更する場合はネットワークホルダーを指定します。

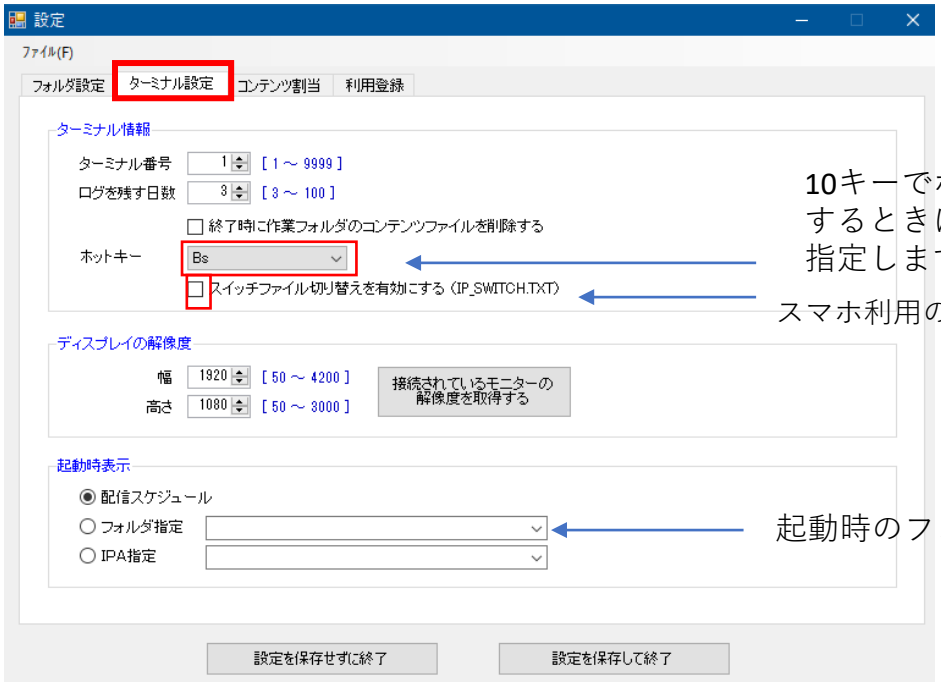
ネットワークホルダーと同じ設定が便利です。

※１.スケジュール配信などを行う場合、別途IP_STUDIO Ⅳスケジューラーと連動して利用します

3.設定　その3　ターミナル設定

ターミナル設定について

ここではPC(STB)の番号と10キー利用時のホットキーの指定を行います。



10キーでホルダーを指定するときに活用するキーを指定します。

スマホ利用の場合チェックします。

起動時のフォルダーを指定します。

ターミナル番号：PC（STB)を区別するため、番号を付与します。

ホットキー：10キーを利用する時に必要となります。ご利用の10キーによって違いますが、通常Bsで利用できます。
（10キー上での表示は/が一般的です。）

解像度：ご利用の液晶モニタの解像度を指定してください。

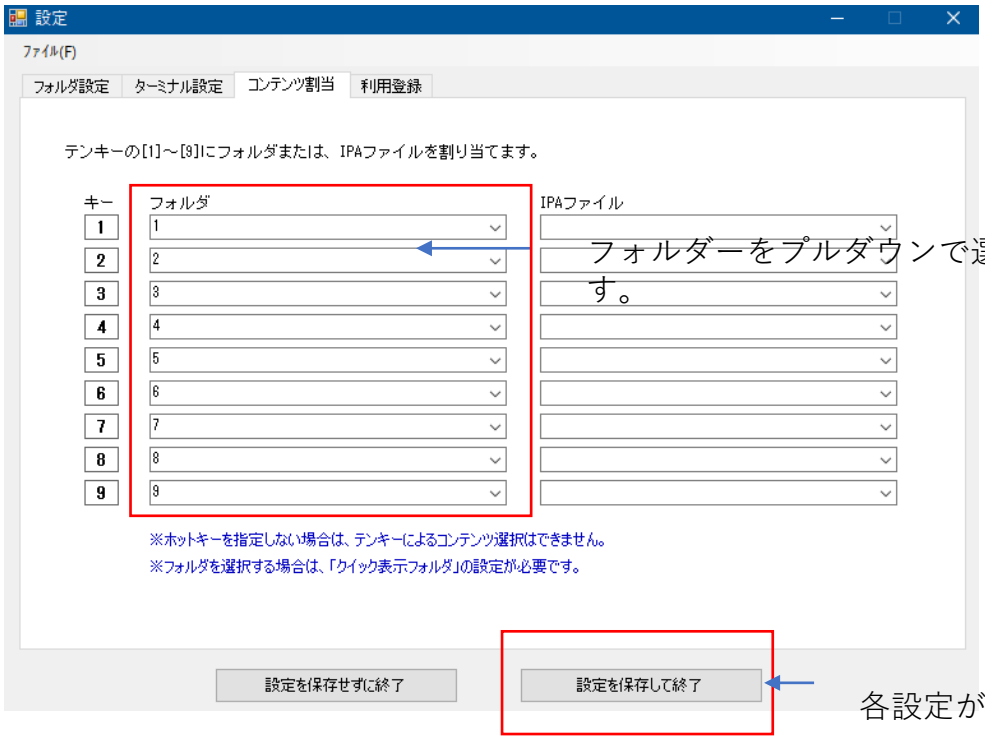
※起動時表示のIPA指定はIP_STUDIOスケジューラーご利用時に利用します。

IP_STUDIOⅣスケジューラーは別途ご案内させていただいております。

3.設定　その４　コンテンツ割当

コンテンツ割当について

IP_Switchはスマホ、テンキー、PC からどのホルダーのコンテンツを表示するかを
このホルダー設定で割り当てます。エクスプローラーで予めホルダーを作成します。



フォルダーをプルダウンで選択指定します。

各設定が完了したらクリック。

※上の例では、ネットワークホルダー上にDATAというホルダーを作成して、その下に１～9までのホルダーを作成しています。
（ホルダー構成はAppendixでも説明しています）

・ホルダーを例えば3個しか使わない場合は3個のホルダーの作成と３個の設定だけで利用できます。

・ホルダー設定ができていない場合はプルダウンに選択するフォルダーが表示されません。

※10キーと紐付けるフォルダー名は別でも構いません。上記の例ではわかりやすいように10キーの番号とホルダー名を同じくしています。

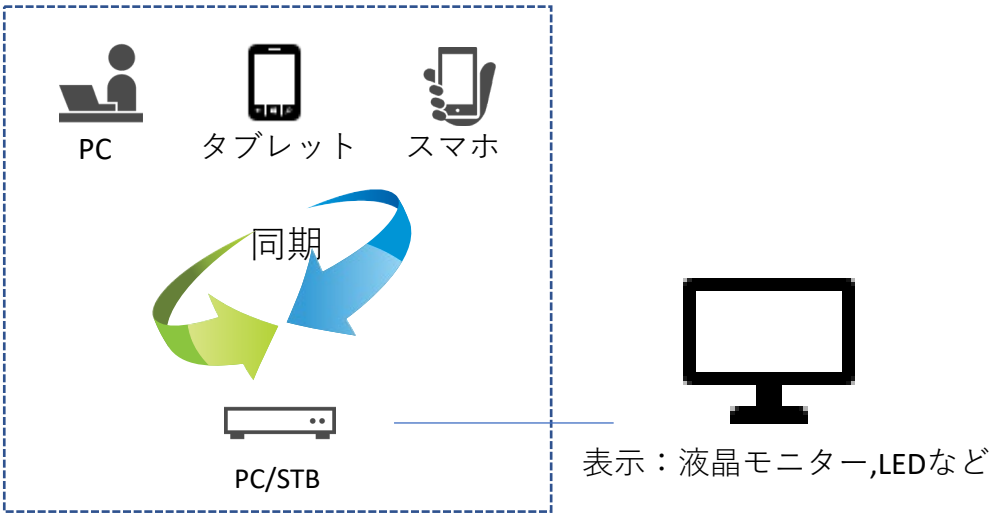
4. IP_SWITCH.TXTの作成

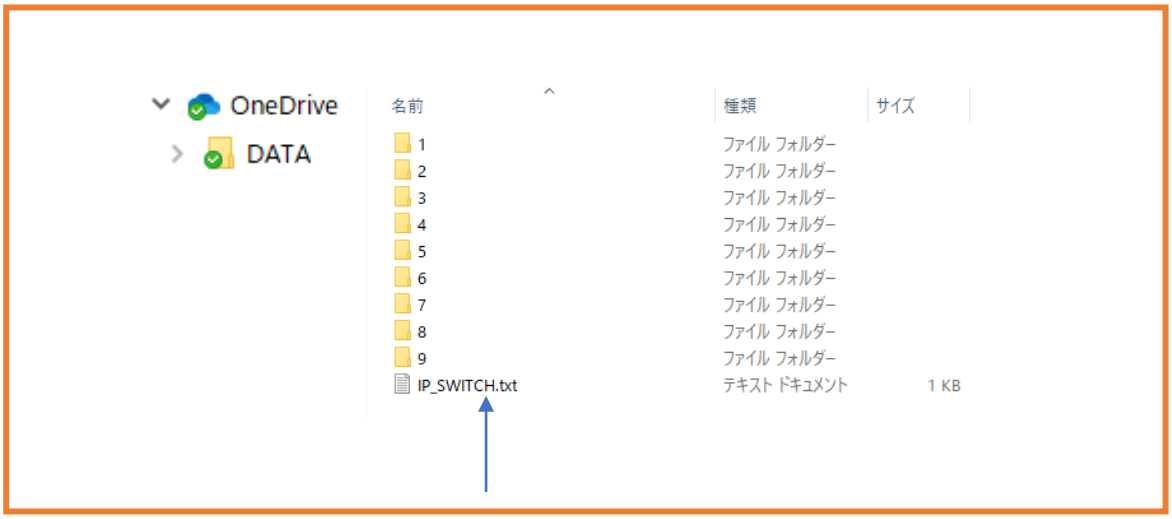
IP_SWITCH.TXTの作成について［必須］

IP_SwitchはPC、タブレット、スマホから遠隔でホルダーを指定できますが、この機能を使うために簡単なテキストファイルの作成が必要になります。（10キーのみでご利用の場合は必要ありません。）

ファイ名：IP_SWITCH.TXT（またはip_switch.txt）

この値を変えることでホルダーをほぼリアルタイムに指定できます。IP_Switchプレーヤはこの情報を監視してホルダーを切り替え、コンテンツの表示を開始します。





テキストファイル　DATAホルダーの中に入れます。

※同期のスピードがほぼSwitch（ホルダー指定）のスピードになります。

5.コンテンツの準備

コンテンツの準備について［必須］

デジタルサイネージで表示するコンテンツをホルダーにセットします。

PC、タブレット、スマホからホルダーのコンテンツを追加、変更することでIP_Switchプレヤーが最新のホルダーのコンテンツを表示します。

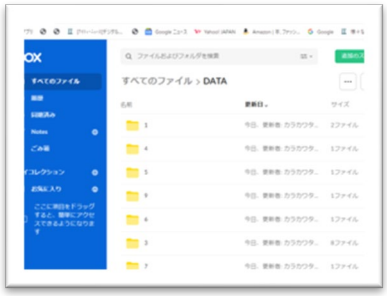
・ホルダーにコンテンツを入れる方法

PC、タブレットはエクスプローラーかWEBからコンテンツを追加できます。スマホではファイラーを利用する、スマホのカメラから入力するなど各デバイスをご利用ください。

・エクスプローラー利用

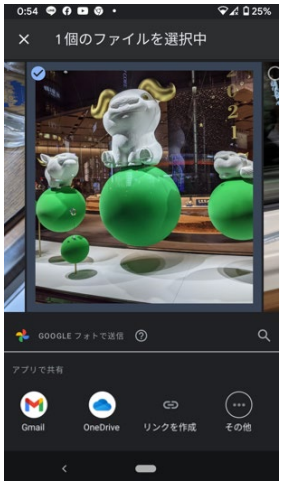
設定したホルダーにドラッグアンドドロップ

・ブラウザー利用



設定したホルダーにドラッグアンドドロップ
（ブラウザーは各ストレージの操作方法によります。）

・スマホのカメラ利用



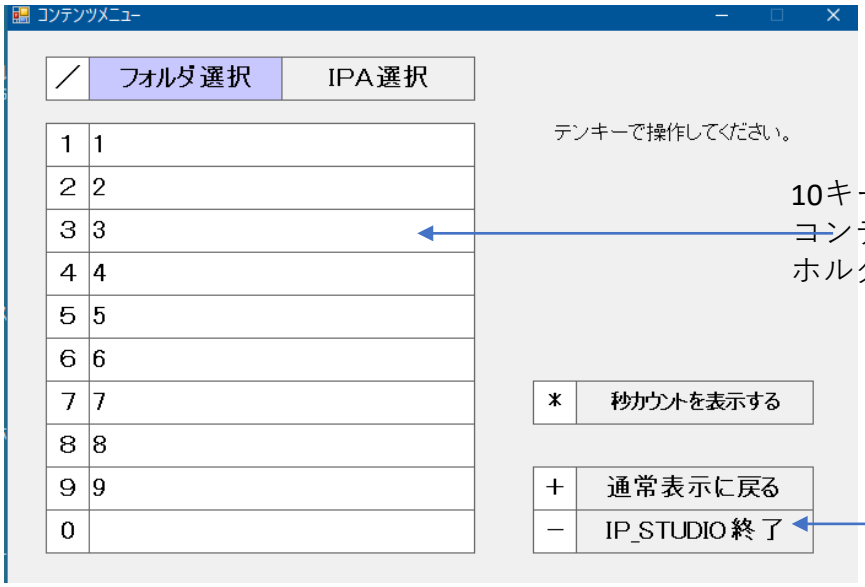
スマホの機能を利用してクラウドストレージの
（ホルダーにダイレクトに転送の例、
ご利用のスマホの機能によります。）

・特定のホルダーのみの同期設定、
セキュリティ設定などは各社の
マニュアルをご参照ください。

コンテンツメニュー（10キー利用時）について

IP_Switchは10キーでホルダーを変更する場合、コンテンツメニューを一時表示して確認することができます。

メニューを表示するにはターミナル設定で指定したキーを押下します。
（Bsを設定した場合、Bsか/（スラッシュ）となります）



10キーホルダーを指定します。
コンテンツ割当で設定した、
ホルダー名が表示されます。

IP_Switchを終了させます。

※以下の機能は使いません。
1.IPA選択
2.通常表示に戻る

・スマホ、PCでのホルダーSwitchについて

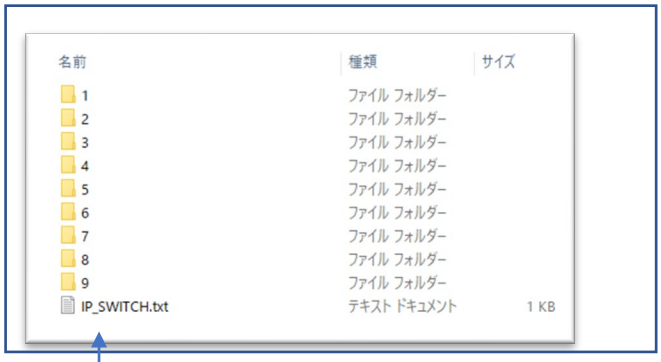
「IP_SWITCH.txt」の値を変えることでデータホルダーを指定します。
【リアルタイムに表示させたいコンテンツにSwitchさせます。】

（OneDriveの例）

この例ではDATAホルダー内に
１～9までのホルダーを作成しています。

ホルダーの作成、コンテンツの追加、変更はPCでもスマホでもできます。

※ご利用のスマホによって、またご利用のソフトウェア（ファイラーなど）によって表示、操作方法が異なりますので、便利なソフトウェアをご利用ください。



PCのエクスプローラーで

※ ホルダーは予め、スマホ、PCに生成が必要です（cf. Page16）

1.ご利用のクラウドストレージによって、
同期設定方法、同期のタイミング、セキュリティなどの設定必要になります。各種マニュアルなどをご参考ください。

2. IP_SWICH.txtの値が［1］の時に1のホルダーにSwitchします。

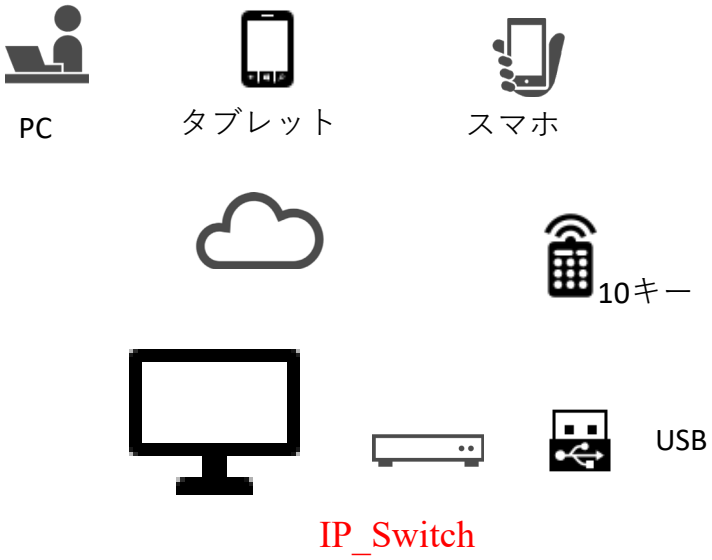
3. IP_SWICH.txtの値を変更するには、ファイラーで直接変更する方法と、エディターを起動する方法などがありますので、便利な方法でご利用ください

6.マルチデバイスとネットワーク

・マルチデバイスとネットワークについて

コンテンツ指定としてのマルチデバイス対応

IP_SwitchはPC、タブレット、スマホ、10キーからホルダーを指定することで、
表示させたいコンテンツを指定することができます。



・ネットワークについて

IP_Switchはインターネット上でのコンテンツ配信表示はもちろんですが、
閉域ネットワークでのご利用も可能です。ただし、その場合はスマホ、
タブレットはご利用できません。
NAS、ネットワークサーバーなどとも連携してご利用できます。

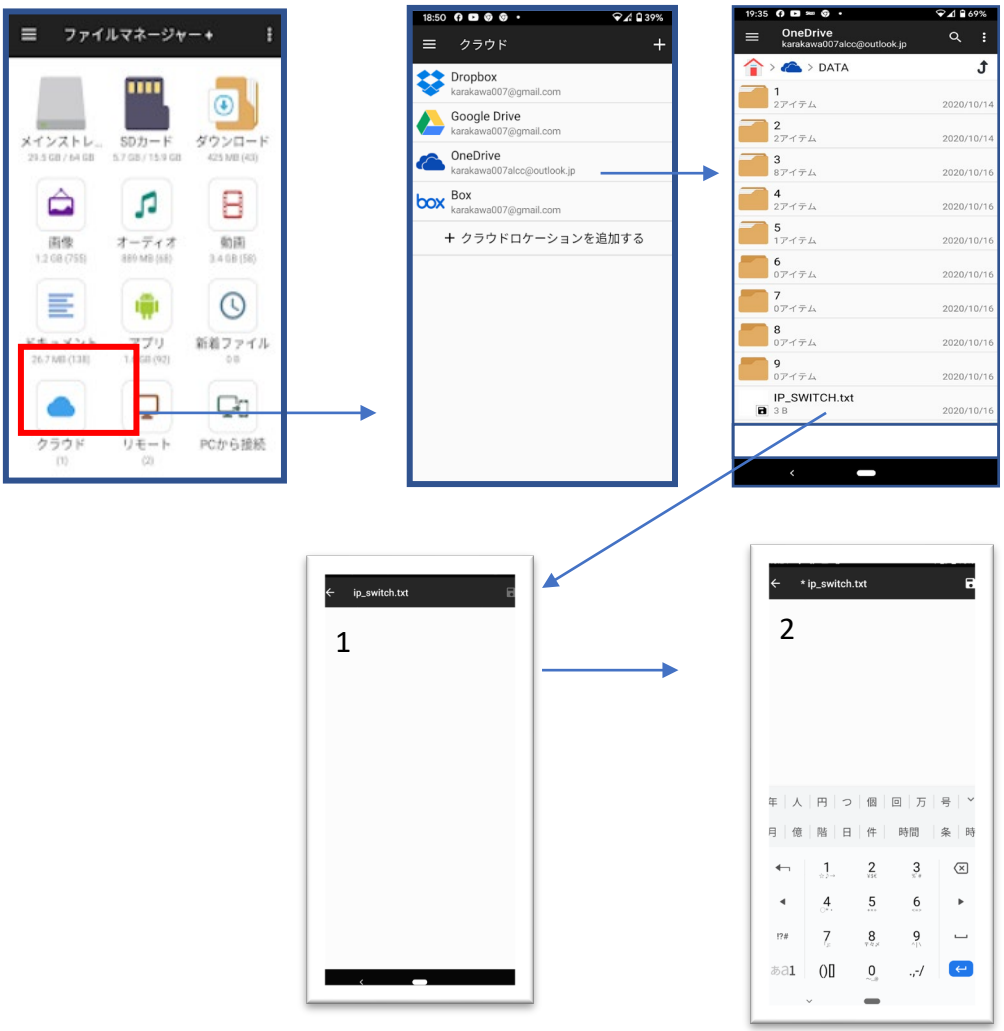
※ネットワークでのコンテンツ更新ができない環境にはUSBメモリー
がご利用できます。ホルダーを指定して、USBメモリーを挿すだけで
コンテンツが自動でコピーできるソフトウェアを用意おります。

閉域ネットワークとはインターネットなどの外部のネットワークに
繋がっていない閉じられたネットワークです。

7-1.スマホファイラーについて

ファイラーとはスマホでPCのエクスプロラーのようにファイルのハンドリング（操作）ができるソフトウェアですが、ご利用のクラウドストレージ、ご利用のスマホによって機能･性能が違いますので、IP_Switchご利用の際は選定、検証をしてください。

ファイラーを利用しなくても、各社からオリジナルのスマホ用アプリが用意されています。使いやすい方をご利用ください。



Switchを1から2に変更します。その後上書き保存します。

例、ファイルマネージャ+

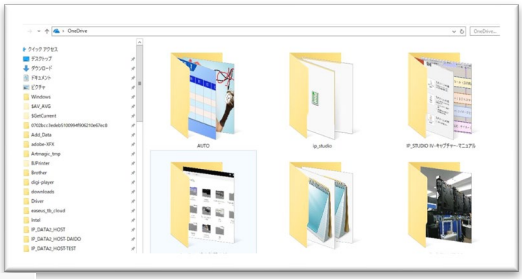
ファイルマネージャ+は、簡単かつ強力なAndroidデバイス向けファイルエクスプローラです。動作も軽く、フル機能を無料でご利用いただけます。シンプルなUIを起用し、とても使いやすくなっておりますので、初心者でも迷うことなく直感的に使えます。

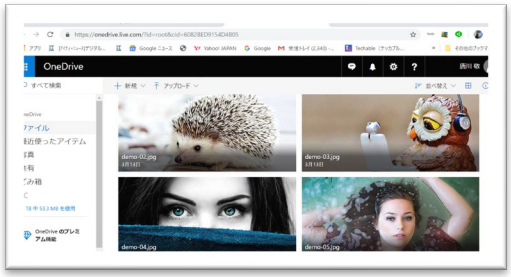
（google playからダウンロードできます。無料）

7-2.エクスプロラーとWEB

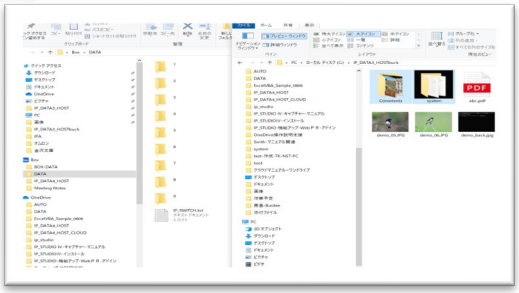
コンテンツの追加、更新はエクスプローラーとWEBのそれぞれのホルダーを利用してできます。代表的なクラウドストレージの表示例です。
下記の他にBIGLOBEなどでも対応します。その他はお問い合わせください。

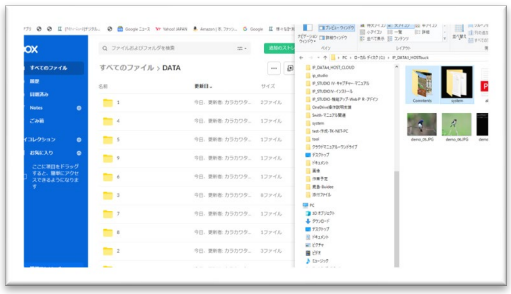
OneDrive



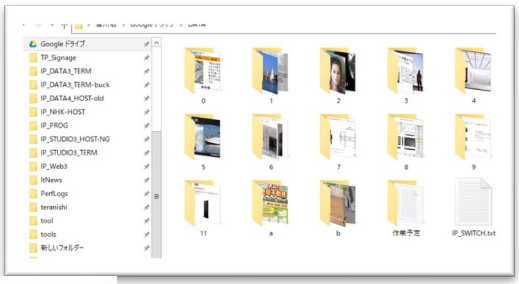


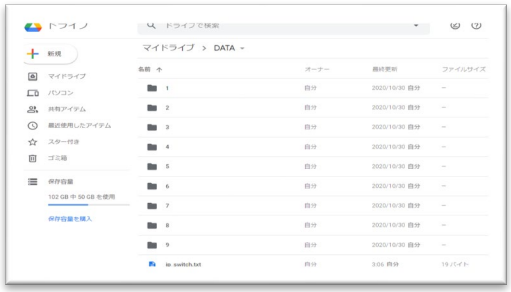
box



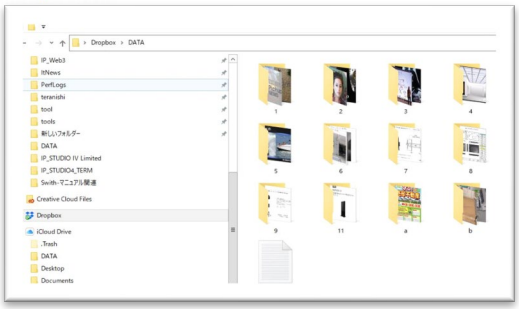


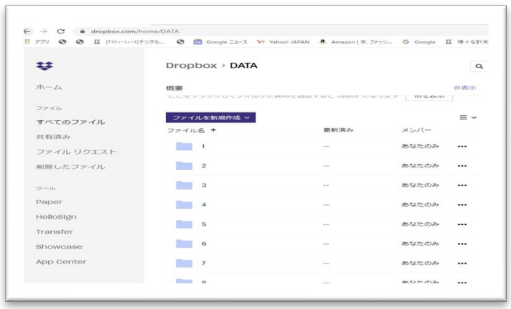
Google Drive





Dropbox





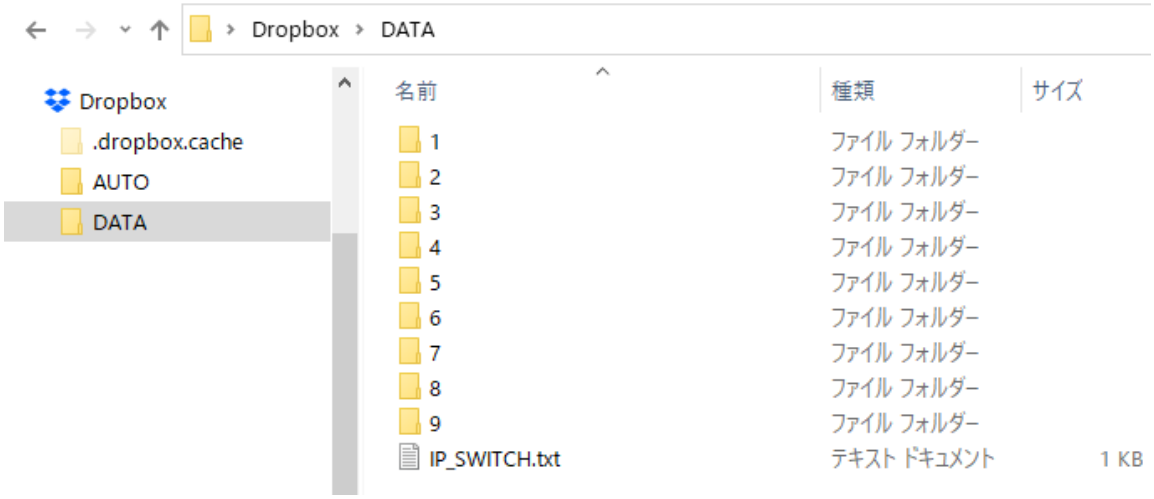
7-3.ホルダー構成例

クラウドストレージ上にホルダーを作成します。（各クラウドストレージの詳しい設定方法、利用方法は各サービスの説明を参考にしてください。）

エクスプロラーかWEBで作成します。

例　DATA　ホルダーを作成その下に1～9のホルダー（サンプル：Dropbox）

ホルダー名はクラウドストレージによりますが、漢字はなるべく使わないで、英数字をおすすめします。



7-4.IP_Switchで表示可能なファイルの種類について

・以下のファイルの表示が可能です。

１.静止画

JPG,PING

２.動画

mp4,wmv

３.その他

PDF

・ファイルの最大容量

１.ファイルあたりの最大容量はクラウドストレージによります。
２.フォルダー内のファイル点数もクラウドストレージによります。

ファイルサイズはご利用のネットワーク（回線）にも依存します。
容量が大きくなると転送時間、同期にかかる時間も増加します。

・縦と横

基本的に横表示になっています。

・コンテンツの表示時間について

静止画/PDFは10秒、動画はその動画の時間で表示します。
時間を指定するにはファイル名の後に［ __s99 ］を追加します。
【アンダーバーを２つ、その後にsと秒数】、最大999秒までです。

・表示順

コンテンツの表示順は、数値、アルファベット順になります。

7-5.自動起動について

１.pcの電源投入時に自動スタートするように設定するには

デスクトップにできたIP_STUDIO4プレーヤーのアイコンからショートカットを作成して、Windowsのスタートアップホルダーにドラッグアンドドロップしてください。

２.指定時間にPCを起動し、プレーヤーが自動起動するには

PCのBIOSで設定してください。（BIOSの設定は各PC/STBの説明書をご参照ください。）

8.Q＆A

Q＆A

Q1.IP_Switchが利用できないあるいは向いていないクラウドストレージサービス
はありますか？

A1.同期に著しくい時間がかかるクラウドストレージあるいは同期時間その
ものが固定されて時間を早めることができないクラウドストレージは
向いていません。またファイルをクリックして始めて同期がかかるような
クラウドストレージは向いていません。

Q2.Switch.txtを利用してSwitchしようとしても効かない場合はどうしたらいい
でしょうか？

A2.クラウドストレージによってはtxtファイルのような小さなファイルが
バッファ（キャッシュ）上にある場合、データが変更されても同期に時間が
かかる場合があります。
その場合の解決方法として

1.Switch.txtを一度削除して、Switchの値を変えて上書きしてください。
2.Switch.txtの値を［1］から例えば［2　　］、２の後ろにスペース（任意）を
入れます。
※クラウドストレージサービスがデータ容量でチェックしている
場合はこちらで対応できます。

3.クラウドストレージによってはtxtの更新時間が著しくかかり、
Switch.iniで解決する場合もあります。（本ソフトウェアでは拡張子
txtでもiniでも有効にしています。）

Q３.エクスプローラーでの更新時間とWEBでの更新時間では差がありますか？

A3.一般的にはエクスプローラーが早いです。クラウドストレージサービスにもよります
がWEBではリアルタイムでの利用に向いてないサービスもあります。

Q4.複数のクラウドストレージサービスを利用していますが、同時にできすか？

A4.できません。複数のクラウドストレージのデータを同期するソフトウェア
は多数発売（無料もあります）されてますので、そちらをご利用するのも
一つの方法です。「AnyTrans for Cloud」,「MultCloud」など
（ITNEWSは動作保証をするものではありません。）

Q5.Windows7でも利用できますか？

A.5できます。クラウドストレージが作動すれば可能です。マイクロソフトOneDriveはWindows10
では、プレインストールされていますが、Windows7ではダウンロードしインストールするなどの、
作業が必要です。